

京都教区時報

第105号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨
編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095

聖書週間特集 みことばに会うよろこび

サムエル記Ⅱ

聖書は信仰の道しるべ

- 1 あなたは日常どれくらい聖書を開きますか、週に一回以上?
- 2 あなたは新約聖書を通読したことがありますか。
- 3 あなたは旧約聖書を通読したことがありますか。
- 4 あなたは「ピリピ人への手紙第三章」といわれてすぐに、聖書のその箇所が開けますか。
- 5 あなたは聖書の内容について、ときどき友人や家族と話し合うことがありますか。
- 6 あなたは聖書に関する本を一、二冊読んだことがありますか。
- 7 あなたは聖書を読むグループや聖書研究会に参加したことがありますか。
- 8 あなたは聖書を味わいながら祈ることがありますか。
- 9 あなたは問題にぶつかったときや悩みの時に、聖書を通して解決をさがしたことがありますか。
- 10 あなたには好きな聖書の言葉がありますか、その箇所をすぐに開くことができますか。

聖書は信仰の道しるべです。くり返し聖書を読み、日々信仰を豊かにしていきなさいと、独りよがりの硬直した信仰に陥りかねません。

「実際、聖書を知らないことは、キリストを知らないことである」(神の啓示に関する憲章)と公会議はのべています。私たちも日々、聖書を読むことによってキリストに近づきましょう。

前の10の設問に「ハイ」が半分以下の人は、もっと努力しましょう。

司祭評議会定例会議報告

9月30日

(1) メキシコ災害の報告(詳細は左記)

(2) 個人、家庭、職場、学校、地域

でどうい問題があるか

各個人、小教区、ブロック、教

区レベルで調査をすすめていく。

(3) 平和への歩み学習会について

9月で学習会が終り、実行委員

会の反省会がもたれた。

(4) ①生活の中に深くむすびつけて

いく。

②京都南部が中心で、三重でも

あったが、各ブロックやその

報告

(6) 田中司教よりローマ公式訪問の

ためにも秋に実行委員会を作
り、早めに予定をたてるよう
にする。

その後討議の結果、継続してや
っていくことが確認された。

(4) 適正配置についての実行委員会
10月24日に第1回の集まりが開
かれた。

(5) 司祭、修道士研修会の報告

今年は典礼についてであったが
来年もつづける。

ご協力お願い = 緊急援助 = メキシコ震災

◆第一次援助 締切
1985年 11月15日(金)

◆振込先
〒604 京都市中京区河原町三条上ル
京都カトリック会館
カトリック京都教区事務所
郵便振替 京都0-24724

◆被災者への救援金を御寄付下さいます
方は上記の所へお送り下さい。

◆尚、救援物資については、メキシコ大
使館も輸送困難と費用の点で、現在の
ところ取扱われないことになっていま
すので御了承下さい。

▼メキシコ国内で約25万人が家をなくし、
約100万人が仕事を失った▼特にグスマ
ン市(メキシコ市西方200km)は被害が大
きく、10~15の小教区教会が倒壊▼被災
者たちは市からの援助もなく、外国から
の援助物資を受ける事もできない状態
で、住む家もなく生活をしている。

司教の足どり

9月

10日 ローマより帰国(日本司教団
の教皇謁見を終えて)

11日 Y師来訪。京南司祭集会

12日 R・ヒュース師遺骨表敬

13日 聖母訪問会総長ほか来訪

14日 新求道共同体全国会議に駐日
V大使と参列(関西地区大学
セミナーH)

15日(日)スカウトサンデー・野外ミサ
(皇子ヶ丘公園)

16日 母見舞(聖マルチン)

17日 平城NT合同会議。責任役員会
(Y師出席)。宣教司牧事務
局会議

18日 教理センター理事会

19~20日 宣教司教委(東京)

22日(日)奈良教会創立80周年ミサ。
師内田園夫氏と)

23日 善きサマリア会総長と面接
(奈良ウオーカソン)

24日 グワダルペ宣教師と面談(大
地震について)

28日 聖母女学院代表生徒来訪

29日(日)西院堅信ミサ・パーティー、
信徒会代表と懇談

30日 司祭評定例会議。故R・ヒュ
ース師追悼ミサ、納骨式

「お顔
が笑って
よこす顔」

5年に1回のアド・リミナ(聖
パウロ・ペトロの墓参りと教皇謁見)
に行かれた時の失敗談など聞かせ
て下さい。

「失敗談というのはないですね。
だけど前回、お金をすられてたの
で、今回はわざとズボンのポケット
トに財布を入れて(中はただの紙)
町を歩いていたら途中で残念な
がらすってくれませんでした。

それから、ある司教さんがナイ
ロン袋にお金を入れて、くつ下の
中に隠されていたので、私も真似
してみたんですけど汗がでて、む
れてきたのですぐにやめました。」



京都教区の信徒の皆様にくれぐれ
も宣しく……教皇様のお言葉でした。

フィリピン
体験学習

豊かさの中における貧しさ
貧しさの中における豊かさ

Sr モニカ村上

総長管区長会、TSA主催のフィリピン体験学習に14人のメンバーと行った。

いのメッセージが今ここにある事を見せられて私の全身がゆさぶられる。

「豊かさの中の貧しさ」

「そこで生きている人々、子供たちの顔の美しさ。」

土地、仕事、教育の問題は深刻である。その上益々増大する貧しい人、弱い人々への搾取、抑圧現象は想像を絶する。人間として生きる最底の生活さえ保証されない多くの人々。貧しさ故に学校に行けない子供達、等々。そして、こうした人々の生きる為の最低の要求さえ満たせないこの非人間的な現実に目覚め、生きる権利を求め正義の為に立ち上っているリーダー達は拉致され、投獄され、行方不明となり、多くの場合死体となって発見されたりする。

「不在中に何者かの手によって司教館が全焼。貧しい人々の父として慕われ共に歩み続けておられる司教様。」

この僅かの滞在で触れた現実は大きな問いかけを迫る。

「生命の危険を冒しても『友の為に生きて』を現実の生きているキリスト教基礎共同体的リーダー達。」

「貧しきにおける豊かさ」

「不正義に対する平和への戦いは勝敗の結果にあるのではなく、不正義に対する抵抗であり、いざれ死ぬなら弱く声なき者に代って叫び、人間らしく死にたい」と公言していたリーダーのことば……。

現実には厳しい。しかし、最も非人間的な状態におかれている人々の中に真の人間と生きた福音を見た。福音は貧しい人々の中にある。貧しい人々のものだ」(ルカ4・18)とのこのキリストの救

愛と正義のみ国の実現を求め生命がけで歩み続けているこの貧しい人々との出会いは『このいと小さな者の一人にしたことは私にして

くれたこと」といわれた貧しい人々の中に現存するキリストとの真の出会いでもあった。「私達は皆兄弟姉妹である。一人が飢えていればすべてが飢えている。」そして、「真のキリストの愛を知った者ののみが強い。」これは私達に与えてく

れた彼らの平和のメッセージに思えた。この体験記を終えるにあたり、私達の今ある豊かさは、あの貧しい人々の血と生命の高価な代償でもある事を今改めて心痛みつつ、ゆるしをこう思いである。(ヌヴェール修道女会)

平和の歩み学習会 '85.9月8日

ベトナム難民と日本社会

講師 J.カーティ師、Sr.肥塚、Sr.近藤(聖野難民)

現在、全世界の難民の数は、1千6百万人におよびます。その中でベトナム難民はベトナム戦争終結と同時にあらわれ始めました。日本にも最初12人ほどのベトナム難民がやって来、それから幾多の困難に立ち向いながら現在生活をしています。そんな彼らの立場に立つて学んだことを話したいと思います。

非常に一人よがりの考え方、日本人の重大な誤りです。これは、日本人が過去の歴史の中で移民族を受け入れたことがないため、自分達の文化、慣習に浸ってしまっているからだと思います。

里親に育てられた難民の子供たちは、日本語を教えてもらい、日本名をつけられているのです。彼らの従兄弟は、電話をかけてもベトナム語が通じない、どうして日本名をつけられているのだろうかと言います。

彼らは小さな集団でも、独自の文化、習慣があるのです。それを理解、尊重していかなければ、ますますこの日本社会の中で疎外観や失望をあげわわなければならないと思います。指導者もいらない彼らにとって私達はいかなければならないと思います。

日本社会では、日本人と同じような容姿をしているし、また日本名をつけておくと何の弊害もおきず、非常に平安で良いと思っ

(Sr 近藤の講演要旨)

わかち合いながら聖書に親しむ

みことばに出会う

よろこび

聖書百週間

旧・新約聖書を通読
鈴鹿教会



みことば中心の生活になり

信仰生活が生きてきた

Sr 鈴木 幸子 (写真中央)
(聖母カテキスタ会)

二グループが週一回集まり、「聖書百週間」を続けています。一グループは夜、12名が集まり、2年ほど経過しました。ご夫婦で参加してらっしゃる方とかいろいろです。もう一つは昼間で、9名の主婦が集まり、一年ほど経ちました。

百週間のプログラムに従って創世記の初めから、新・旧聖書を通読します。その方法は、一週間、決められた箇所を読み、味わい、感じた事を集いで分かち合います。最後に私が解説をして終わります。読む所が何章もあると、忙しい生活の中で無理をしても聖書を読む時間を作らなければなりません。それも一度だけではなく、心に響くまで何度も読みます。自然に生活が聖書中心、みことばと共に生きる生活に変わってきます。その中で一人一人が、みことばの中のキリストに出会い、本当に変えられました。

自分自身がキリスト者に選ばれた意味や、私を通して神がなさろうとしてらっしゃる神の意図を強く感じられるようになった。ミサの中にあふれるキリストのまなざしを感じ、典礼の一言ずつが心にしみてくる。：「聖書百週間」を通し皆さんが本当に喜びを持って意欲的に学んできました。私にとつてもすばらしいお恵みでした。

教会共同体においても、メンバーを通して「今まで聖書を知らなくて信者だと思ってた事が恥ずかしい」という思いが少しずつ広がり、みことばの分かち合いが壮年の部、

婦人の部、青年の部、子供の部と学び合いの場が生まれています。その結果、信仰生活が生きてきました。

それに今年一月の信徒会総会に於いて、今年度の鈴鹿教会の全体目標が「主のみことばに生きよう」と掲げられ、この目標に少しずつ向っています。

一グループは、あと少しで終了ですが、次は生活の中での宣教を具体的に話し合い、この集いをつづけていこうと話合っています。一人一人が与えられた場で、キリストを表わす核になり、宣教の輪が広がってほしいと望んでいます。

(談)
*テキスタなど詳細は、東京・上野教会までお問い合わせ下さい。

あじわう

- ♥ 聖書深読
- ♥ わかちあう
- ♥ キリスト教講座 (Eクリフイン)
- ♥ 聖書研究 (Eキング)
- ♥ まなぶ
- ♥ 神学講座 大阪英知大学
- ♥ 信徒徒成コース

みことばと典礼！

みんなで聖書を読もう

大和郡山教会には、今二つの「新求道共同体」があり、80余名の人がこの共同体に属しています。歩みの段階に従って、違ったテーマで週一回、みことばの祭儀を行います。このみことばの祭儀は、兄弟の中の4、5人が当番となり祈りの雰囲気の中で準備します。選ばれた4つ（歴史書、預言書、使徒書、福音書）のみことばを聞き、その後、自由な雰囲気の中で分かち合いをします。そして、みことばに照らされて、自由に共同祈願をして終わります。

土曜日の晩には、三つの共同体がいっしょに集まって感謝の祭儀を祝います。みなが一つの食卓を囲んで、共に祈り、ご聖体を祝うことはすばらしい体験です。また、40日位ごとに教会を離れ、お弁当を回して食事の分かち合い、生活体験を分かち合います。

信仰は道だと言われます。みことばを中心にして、毎日の生活の中で歩いていくことによって、少しずつわかって来る。それは知識とか学問ではなく、生きることに

新求道共同体

信仰の道は みことば・典礼・相互愛

よって体得できるもののように自分の生活、自分の置かれていた場で、自分自身の性格やすべての与えられているものを負いながらみことばに導かれ、照らされ強められて、歩んでいくことによって、少しずつ私の中に実現していく恵みだと思えます。

大和郡山教会

この道には三本の柱があります。それは、みことば、典礼、相互愛（共同体）です。どの一つが欠けても、正しく歩くことはできないと言われる。具体的にはみことばの祭儀、感謝の祭儀、集いです。この道は一人で歩くことはできません。やはり「共に歩く」必要さを痛感します。支えられ励まされ、また、ぶつかり、すれ違い……。しかし、この困難なしに私は自分自身を知ることができないし、成長することができないとわかります。共同体は信仰が成長し成熟するための胎地といわれる理由を兄弟と共に、つまり、共同体として歩いて初めてわかりました。

未洗者も受洗者も含めて、新求道共同体は新しい創造に向けて求道の道を歩く共同体です。

(江口 紀晃)

聖書研修コース

言葉と行いで、伝えよう

名古屋教区



名古屋教区では9年前から「聖書研修コース」が、東海地域宣教師評議会主催で行われている。参加者は140名にもなる。

コースは、聖書の言葉を生活の中で聴き、祈り、そして言葉と行いで伝えることを目的とし、A・B・Cコースと進む。

Aコースは一クラス12名。年間、週一回(全30回)、プログラム

に従い、司祭の講義を聞き、または、信徒自身が調べて発表し(実習)、みことばを、信仰を分かち合う。講師は教区の司祭たちが一回ずつ担当する。次のBコースはテキスト「聖書入門(グルコ著)」に準じて聖書研究。Cコースはバチカン公会議文書講読となっている。B・Cとも講師はない。

コースの特徴はただの受講でなく、信徒自身が実際に生活を通してキリストを伝えることを学んでゆけることであろう。参加者は、身近なテーマに従って聖書思想辞典などを調べ、発表する。その中で、言葉と行いで福音宣教する力強い恵みを受ける。

コース終了者には相馬司教より、「福音奉仕委嘱状」が渡される。教区によって実施されるこのような聖書講座に今、注目したい。

月	日(夜)	前期テーマ	講師	教会(所属)
4	11/12	聖書を読む	早川 川	司教館 稲富
	18/19	聖書の成立	鈴木 木	司教館 稲富
	25/26	幸福と不幸	鈴木 木	司教館 稲富
5	9/10	欲と望	由実 井	司教館 浪
	16/17	富と貧困	由実 井	司教館 浪
	23/24	性と結婚	由実 井	司教館 浪
6	30/31	友人・敵・隣人	由実 井	司教館 浪
	13/14	家庭・家族	由実 井	司教館 浪
	20/21	労働(職業)	由実 井	司教館 浪
7	27/28	レジャー	由実 井	司教館 浪
	11/12	教育と修業	由実 井	司教館 浪
	18/19	政治と国家	由実 井	司教館 浪
9	12/13	自由・責任・権威	由実 井	司教館 浪
	19/20	戦争と平和	由実 井	司教館 浪
	26/27	人間の尊厳	由実 井	司教館 浪
後期テーマ				
10	17/18	聖書を学ぶ方法	相馬 馬	司教館 稲富
	24/25	回心・新生・洗礼	相馬 馬	司教館 稲富
	7/8	愛すること、愛されること	相馬 馬	司教館 稲富
11	14/15	父である神	相馬 馬	司教館 稲富
	21/22	創造・摂理・啓示	相馬 馬	司教館 稲富
	28/29	救い・キリストの復活	相馬 馬	司教館 稲富
12	12/13	神の現存・聖霊	相馬 馬	司教館 稲富
	19/20	秘跡と奇跡	相馬 馬	司教館 稲富
	9/10	信仰	相馬 馬	司教館 稲富
1	16/17	祈り	相馬 馬	司教館 稲富
	23/24	聖体・交り・感謝	相馬 馬	司教館 稲富
	30/31	共同体・教会	相馬 馬	司教館 稲富
2	13/14	諸問題Ⅰ 教会の歴史(教皇・司教)	相馬 馬	司教館 稲富
	20/21	終末と死	相馬 馬	司教館 稲富
	27/28	諸問題Ⅱ 修道者・聖母マリア	相馬 馬	司教館 稲富

昭和60年度
名古屋地区聖書研修Aコース
プログラム

聖書が人生問題の「解答の書」だと言うことを聞くたびに、どうも首をかしげるのです。むしろ「問いかけの書」ではないかと思うのです。

一つの例をあげますと、よきサマリア人のたとえ(ルカ10・25〜37)です。そこでまず問題になるのは、学者が永遠の生命を得るにはどうしたらよいかとイエズス様をひっかけようと問うています。そこでイエズス様は、それは愛の掟だと答えます。

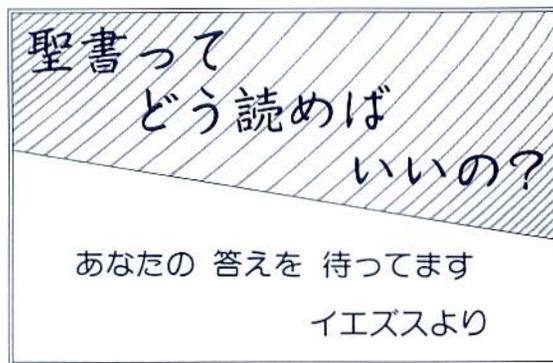
次に弁明するために、隣人とは誰かと問いかけます。そこでイエズスはよいサマリア人の話をします。そこまでは、愛とは、隣人とはという質問への答えです。

でも最後は様子が逆転するので、「誰が私の隣人か」ではなくて「誰にあなたは隣人となるか」と問われ、更に「同じ様に出るかどうするか、するつもりなのかどうか」を問うておられるのです。しかもそれは誰かに問うているのではなく、このあなた、このわたしなのだという事なのです。

結局、それを聞いた一人一人が行いによって答えないかぎり、福音書はあっても福音ではなくなるという事なのでしょう。私たち、

せいぜい福音書を読む事まではしても、福音を受けてはいないのではないかとふっと反省してみるのです。

よきサマリア人のたとえを読んでいるでまた思うのです。私たちは、このたとえを見事に自分の都合の



よい様に読みわけているのではなにかという事です。つまり、どの点に立って読んでいるのかという事です。

今年の司教様の復活節教書に、このたとえに対する態度に五つのタイプがあると指摘されました。その中で私たちが陥りやすいのは、

批評家、評論家の立場で読もうとする事です。

私たちは信仰の問題に関しても、社会の問題に関しても、この立場に立つのが実に上手なのです。非常に皮肉な言い方ですけれども、上手に早く批評が出来れば責任の

また私たちが一番反省してみた

いのは、自分が加害者の立場にいるのかも知れないという事なのです。自分は何の害も加えてない、自分は慈善の業に日夜邁進していますと思っても、また自分はあきらかに被害者の立場にいる、小さい人々の一人だと自他共に認めても、やっぱり、自分は加害者か、少くとも通りすぎの立場にいるという事を反省するのが、福音的ではないかと思ってみます。

福音的とはつまり、福音は「改心と信仰」によって始まるのですから。

もう一つのたとえを、ある個人へのさとしとして見るのではなく、団体として聞いてみたいと思うのです。今、構造悪とかむずかしい事が言われますが、団体のエゴイズムという事は、教会という大きな組織の中で、小教区という組

織の中で、家族という組織の中で考え直してみたいと思うのです。個人がどんなに立派なサマリア人であっても、うしろのグループの利害関係があったり、あるいは、そのグループに属しているかぎり、相手を傷つける事だってあるんだという事を反省してみるべきかなと思うのです。

福音とは呼びかけだと申しましたが、こういった事を反省して、自分と自分たちの答えを出すという事が、日常の生活の中で迫られているのではないかと思うのです。少くともこれは申し上げておきたいと思えます。イエズス様は決して答えをお出しにならない。むしろあなたは、あなたたちはどうなんですかと問うておられる。

だから答えないと本当の弟子にして下さらないよと言う事らしいのです。勿論、イエズス様はすごい教育者でもあって、私たちが少し賢くなつて(でも本当は愚かな者なのですが)答えようとしさえすれば応えられるところまで持つて来て下さっている。でも最後の答えは、私にさせて下さるのですね。

そういうつもりで聖書をこれからも読んでいくべきかなと思っています。(村上透磨)

創立者列福

来る11月17日、ローマの聖ペトロ大聖堂でノートルダム教育修道女会(京都ノートルダム小、中、高、大学経営)の創立者マザーテレサ・ゲルハルディンガーの列福式が行なわれる。

19世紀、ドイツでは、戦争や産業革命で社会は荒廃していた。司教はこの社会を立て直すにはキリスト教に基づく、青少年、特に将来、母となる女子の教育が必要であるとの確信を抱いた。

修道会を訪ねる

ノートルダム教育修道女会

マザーはその指導のもとに1833年、広義の教育活動を行なう修道女会を創立された。特にその中で貧しい地域の教育に力をいれ、また貧しい人達と共に暮らすことを方針とされ教育奉仕の場を拡げられた。会はヨーロッパと北アメリカの各地

に広がり、祈りと深い愛の実践、姉妹的一致の内に国際修道会を築き上げ、1879年5月9日に永眠された。

創立者の列福を喜ばれる京都ノートルダムでも創立者の方針のもと学校教育に取り組んでおられる。「教育の場で、神様を伝え、貧しい人々に、アジアの兄弟たちに目を向けるよう力を入れていきます。」さらに、学校ばかりでなく希望の家、御所難民センター、最近ではアジアの兄弟のためにネパールへもシスター4人を派遣された。

豊かなこの日本では、ともすれば貧しさが見えなくなる。教育現場でも日本地区の私学経営の中では、困難なことが多い。今、ミッシェンの使命が日本の中で問われている。その中で創立者の理念と現実とのギャップに試行錯誤しながらも修道会が創立者の方針に基づき、豊かな日本の中でも、たくましく咲く福音の木を育てるよう全力をそそいでおられる。



創立者(1798~1879)
イエズスの
マザーテレサ・
ゲルハルディンガー

教えてサロメへんたん!

聖書を読むために

信仰において古いも新しいものがありますが、私たちの小さかった頃、一人で聖書を読んでほならない。自由解釈をしてはならない。と言われた時代があり、今、急に「聖書を読め」「聖書を読まなければキリスト者に非ず」等と言われても、とまどいを感じられる方もまだあるかも知れません。聖書が神様の私たちへの「手紙」「語りかけ」ならば、読むではいけないという事は本当はおかしいので

すね。

そこで、どの様に読んだらいいのかわからない方に、一つ本を紹介しておきたいと思えます。

- 聖書をひらいて
- 福音書の読み方
- 福音書への旅
- 福音の光

ホアン・マシア著(あかし書房) 言うまでもありませんが、それぞれの本の「まえがき」にまず目を通される事をお勧めします。聖書があなたにとつて生きたものとなります様に。

富雄教会

†ミニバザー開催(9月8日)

「大地の会」の緑の木を育てる運動援助のため行われた。(岩井)

大和八木教会

†同和問題を考える会(9月28日)

†現代の信仰と宣教学習会。

†愛と一致、コミュニケーションを指して「ハイチ共和国へ、

きようと◆しが◆なら◆みえ

津教会

†10月5日 正義と平和委員会と

三重県信徒連絡協議会の講演会を山田経三師を迎え行われた。テーマは「私たちの信仰生活と解放の神学」 (藤井)

缶献金と婦人部有志が月2回、ミサ後にコーヒーゼリーとクッキーの販売をしている。(上村)

お知らせ



教区スケジュール

11月

4日(祝)京都ウオーカソン

三重県カトリック子供大会

6日 南信協婦人部追悼ミサ

10日 亀岡堅信ミサ

彦根創立50周年堅信ミサ

23日(祝)教区創立記念日

24日 桂堅信ミサ

25日 京都南司祭月例会

27日 暁星幼稚園50周年

30日 ノートルダム高校新校舎
祝別式

▼皆さんどうぞよろしく

北白川教会主任

パウロ・ルイ・シャルボンノ神父

▼衣笠墓地の案内図おわけします

教区の墓地として皆様に親しんで頂いております。11月は死者の月でもあります。

墓地までの案内図が出来ましたので、御入用の方は教区事務所までお問い合わせ下さい。

☎ 075(211)3025

ノートルダム女学院奨学金

—創立者 マザーテレサ・
ゲルハルディンガー奨学金—

▼応募資格

1 京都教区のカトリック信者で、
来年度ノートルダム女学院高
校で学ぶ人

2 経済的事情のある人

▼応募期限 11月20日

▼問い合わせ先

〒606 京都市左京区鹿ヶ谷松谷町1

ノートルダム教育修道女会

☎ 075(761)8455

正・准看護婦(士)募集

老人ホームで働いて下さる看護婦さんを(若干名)求めています。

夜勤のできる信者・求道者の方歓迎!!
お問い合わせは左記へ

〒619-02 京都府相楽郡精華町北福

特別養護老人ホーム神の園

電話 0774914125

教えて下さい

滋賀県のキリシタンについての文献や資料等、どんな些細な事でも御存知でしたら教えて頂けませんか。

〒606 京都市山科区御陵4-52-5

天田 茂 ☎ 075(593)0275



◆今月は聖書週間。本紙も聖書について特集しました。みことばに養われる者である私たちですが、聖書のどこをどのように読めばよいのか多くを知りません。聖書週間はそのためにもうけられたようです。皆でいっしょに聖書に親しむ「時」なのです。(K)

聖書クイズ

九月号 解答

1. カ	2. ナ	3. ン	4.	5. カ
6. ブ	7. タ	8.	9. ト	10. リ
11. ト	12. ナ	13. リ	14. ビ	15. ト
16.	17. エ	18.	19. ヤ	20. リ
21. ク	22. ル	23. マ	24.	25.

▼多数の御応募ありがとうございました。正解者が少なく2名にとどまりましたので、次の2名の方に記念品をお送りします。

▼辻村二三恵(伊勢)宮崎るりか(鈴鹿)(敬称略)

▼今月号は聖書クイズをお休みします。また来月号をお楽しみに。

▼皆様の投稿、また御意見などもお待ちしております。

美しい印刷

(株)からふね屋

京都市左京区東山通仁王門下ル
〒606 ☎(075)761-1166(代表)

クリスマスコーナー開設



(11月11日より)
本・絵本・カード
プレゼント用品各種

キリスト教書房
京都ヨルダン社

京都市上京区荒神口通河原町東入
〒602 ☎(075)211-6675

あなたの良き隣人として

カトリック御葬儀
貨物一式(仏式可)

聖ヨゼフ葬典社

パウロ 杉下安雄
(西院教会所属)

京都市右京区西院寿町23
☎ (075)312-7829

＝祈りのこもった素朴な味＝
送ってよろこばれる
修道院製クッキー
ミサ用ブドー酒
(純粋マスカット)
和洋酒

タキノ

〒604
京都市中京区錦小路通烏丸東入
TEL (221)0976-7